



安城市男女共同参画情報誌42号

共同参画

女性も活躍！

まちを守る消防団

知っていますか？女性の消防団員がいること
男女共同参画月間イベント開催 / エンパワーメント講座を終えて



第26回 全国女性消防操法大会の様子 (P2~3)



エンパワーメント講座の様子 (P4)

知っていますか？ 女性の消防団員がいること

消防団員といえば、男性をイメージする方が多いかもしれませんが、安城市の消防団では、女性もたくさん活躍しています。どのような思いで、どのような活動をしているのでしょうか？

そもそも…
消防団ってなに？

消防団とは、消防署と同様に、消防組織法に基づき、市町村に設置される消防機関です。日頃は、それぞれの職業・学業に専念しながら、地域の安心安全を守っています。

安城市の消防団

安城市には、地区ごとで災害対応や想定訓練などを行う30の「分団」と、大規模災害時の対応や防災啓発を主に担う「機能別団員」の活動があります。性別にかかわらず、男性と女性が一緒に活動しています。2025年10月に開催された「第26回 全国女性消防操法大会」では、愛知県代表として安城市消防団女性消防隊が出場し、全国44隊中 **9位 優良賞** に輝きました！



放水訓練の様子(分団)



チェーンソーを使用した救助訓練の様子(機能別団員)



9位(優良賞)受賞の様子

全国女性消防操法大会ってなに？

女性消防隊の消防技術向上と士気の高揚を図り、地域における消防活動の充実のため、昭和60年から開催されている操法大会*です。普段はそれぞれの団で活動されている皆さんですが、大会に出場するため、新たに「安城市消防団女性消防隊」としてチームを組んだとのこと。今号では、大会の選手として出場された隊員や、応援として貢献された隊員にお話を伺いました。

*操法大会…消防用機械器具の取扱いや操作の基本について、その技術を競う大会

安城市消防団女性団員にインタビュー！

主な活動について教えてください！



榊原さん

機能別団員は、通常火災の消火活動を行うのではなく、大規模災害が起きたときのために作られました。日頃は、心肺蘇生など救護の資格取得、ドローン資格の勉強会、チェーンソーを使用した救助訓練、消火訓練、年4回の災害想定訓練や、イベントでの防災啓発活動もおこなっています。



杉浦さん

分団は、月1回の機材・車両ポンプ点検や災害想定訓練のほか、水害時における川の水位の見回り、地域での消防団の普及活動、保育園・小学校での消火器の使い方講習もしています。

消防団に入団しようと思ったきっかけは？



中川さん

身長が低くても体力がなくても、入団できると知ったことです。アンフォーレの防災イベントにママ友と参加したときに、団員さんに「あなたにできることをやってくればいいです」と言われたんです。普段は介護士をしているので、仕事にも活かせるかもしれないと思い入団しました。



斉藤さん

たまたま参加した消防団のイベントで興味が湧いて、子どもも喜びそうだなと思って入団しました。



杉浦さん

大災害時は誰も助けに来てくれないだろうから、自分の身は自分で守ろうと思ったことがきっかけです。また、夫は体が弱いので、自分のほうが動けると思いました。

ご家族の反応は？



中村さん

夫が活動を見に来てくれたり、家に帰ったときに「お疲れ様、かっこよかったよ」と言ってくれたりします。



斉藤さん

子どもがまだ小さいので、夫に相談して、夜の活動には出ずに休日子どもを預けられるときだけ参加するなど、できる範囲で活動しています。

活動して良かったこと、悪かったことは？



榊原さん

良かったことは、いろいろな地域の仲間が増えたことと、さまざまな知識を学べたことです。仕事やプライベートで救護の必要がある場面に出くわしたときも、落ち着いて対応したり指示を出したりできました。

悪かったことは、特に思いつきません。



杉浦さん

家事をする時間が短くなることは少し気になります。でも、子どもは「お母さんは家事が苦手だから、良かったんじゃない？」と言ってくれています。

良かったことは、災害に対する恐怖心が払拭できたことです。

今後の活動について考えていることや目標は？



榊原さん

一番は、団員を増やすことが目標です。最近は女性も仕事をされている方が多いので、活動を知って「できるときにやってみよう」と思っていたけるよう、広報活動に力を入れていきたいです。



磯野さん

まちは1人では守れないので、マンパワーが必要です。

でも、「飲み会が多い」「休むと罰金がある」といったイメージが根強く残っていて、消防団の話を聞きたくないと言う方も多いいんです。そういう固定観念を崩していくのが私たちの使命のひとつでもあると思っています。「今は違うんですよ」「ドローンを扱ったりもしているんです」と周知し、少しずつ変えていきたいと思っています。

読者の皆さまへメッセージをお願いします！



榊原さん

全国女性消防操法大会では応援をありがとうございました。

消防団の活動は、女性だけでも男性だけでもできないと思います。お互いを思いやりながら、みんながひとつになって、今後も活動していきます！

ぜひ Instagram をフォローし、消防団の活動について知っていただけたら嬉しいです。

安城市消防団の公式 Instagram ▶▶



安城市消防団女性団員の皆様

男性消防団員からの声



地元の力になりたい、防災に関わりたいという気持ちに性別は関係ないので、女性の入団もごく自然なことと、やりたいと思う人が誰でも活躍できる場であるべきだと思います。（西尾分団 分団長 岡田さん）

まとめ

今回、女性消防団員のみなさんのインタビューを通して、日々の活動内容を知ることができたと同時に、活動を支える周りの方の協力があってこそその活動であること、それぞれの女性消防団員の活動への思いが分かりました。このインタビュー記事を読まれた方が、少しでも安城市消防団や女性消防団員に興味を持っていただけたら嬉しいです。

安城市エンパワーメント講座 自分力アップセミナー

エンパワーメント講座とは？



主婦&子育てママの声から生まれた、楽しく自分を深める講座。

新しいことをはじめめるきっかけが欲しい人、「私」自身の新たな発見を
したい人におすすめです。

エンパワーメント講座詳細はコチラ▶▶



受講者の声



環境の変化があり「自分軸」という言葉に惹かれて受講しました。
ワークの実施やグループコミュニケーションを通して「自分ならではの」ものが見えてきました。
何より前向きで明るい気持ちになりました。
なりたい自分の実現に向けて行動していきます。

友人に「何かしたいけれど分からない」と話したところ、その友人に紹介されたのがきっかけ
で講座を受講しました。

講師や受講生の話を通して自分を見つめ直し、考え方を見直す時間となりました。

これからは「やってみたい」と思う気持ちを大切に、一歩ずつ進みたいです。



講座を受けて、過去の自分を振り返ったり、今の自分を深掘りしたりすることで、“大切にしたい
こと”“やりたいこと”が見えてきました。

これから、私ならではの日々が過ごせるようにコツコツと頑張っていきたいと思います。

家事や育児に追われる中、ぼんやりと何かを始めたい・自分を変えたいと考えていました。

きっかけになればと軽い気持ちで参加しましたが想像以上！

心理学のプロの元、じっくり自分と向き合えたことで今は毎日充実して過ごせています。



令和7年度男女共同参画月間イベント シネマ上映会

令和7年11月1日(土) @へきしんギャラクシープラザ

あの花が 咲く丘で、 君とまた出会えたら。

©2023「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」製作委員会

男女共同参画についてのプレトークと
シネマ上映会を開催しました。

■参加者の声

未来の幸せは今の積み上げだと思うので、私もより良い
未来のために自分で出来ることを探していきます。
(20代以下)

改めて平和のありがたさを感じました。平和は男性も
女性も区別なく皆でつくるものですね。
(60代)

編集 後記

家庭以外で女性が活躍することが多くなった
現代。記事に出てきた方々と同じように、周囲の理解
や協力によって活動されている方も多いと思います。
誰かの支えがあることを時に思い出し、みんなが充
実した日々を過ごせるといいなと感じます。

【企画・編集】エンパワーメント講座修了生

高良 眞利子・榊原 直子・柴田 京子

【発行】安城市

問合せ先 安城市役所市民生活部市民協働課

〒446-8501 愛知県安城市桜町18-23

Tel (0566) 71-2218 Fax (0566) 72-3741

メール kyodo@city.anjo.lg.jp